

大空学園だより

なん くう かい せい



南空快晴

～子どもも教員も挑戦する大空学園～

〈発想力・創造力を豊かに

教員・子ども達・地域の大人

みんなで創る学校〉

帯広市立大空学園義務教育学校

副校長 奥山 志穂子

令和 5年11月28日 第14号

実りの秋 輝く学園生 特大号



11月も下旬、秋というより初冬のような寒さです。ほんの数ヶ月前のあの暑さを少しだけ懐かしく感じてしまった自分の身勝手さにあきれます。四季の変化を楽しみ味わえるよう、心に余裕を持ちながら2学期のまとめに向かいたいものです。

以前この場で、〇〇（学習・芸術・文化・スポーツ・読書・食欲・・・）の秋は、色々な事に欲張りになってほしいと記したところですが、多くの学園生の様々な分野での素敵な活動や嬉しい活躍の報告が届いています。

ほんの一部ですが、ご紹介します。他にも少年団や各種大会結果など、メインアリーナ前に賞状を掲示しています。



「帯広市中学生科学研究発表会」

【教育長賞】 室井 瑛丞 さん（8B）

「水あめがができる条件と失敗の原因の考察」

【優良賞】 實原 嘉香 さん（8B） 「カビの実験」

【奨励賞】 道見 瑚太郎さん（8B）

「みずの蒸発のスピードについて」



「帯広市英語暗唱スピーチ大会」

【暗唱の部】 優秀賞 ※写真右

「A Mother's Lullaby」

オトゴンスレン ホウザヤさん（9A）

【スピーチの部】 ※写真左

「We Are Attractive!!」

北村 多恵子さん（9B）



→ 鹿追町花の絵コンテスト
【鹿追町商工会長賞】星山 朝飛さん（6A）



「虹色の花」



「きょうりゅうのぼうし」



「天と地と光のかがやき」

MOA 美術館帯広作品展

← 【MOA美術館奨励賞】

菅原 悠雅さん（2B）

↑ 【十勝総合振興局長賞】

澤田 佳南さん（6B）

中学生のメッセージ 優良賞 ※全文掲載 「心を動かす言葉」 7A 猪股 葵さん



言葉は人の心を動かします。

あなたにとって「言葉」はどのようなものですか。「言葉」を人からもらうことは自分自身にどんな影響を与えますか。

「葵、中学生になって少し変わったよね。なんかいいことあった？」

会話の中で友達が口にした言葉が、その夜、ふと頭に浮かびました。友達にとっては何気ない一言が、私は少し気になりました。

気付かないうちに自分を変えた原因を考えましたが、分からなくなるばかりでした。それでも、自分の行動のきっかけとなっているものは人からの言葉だと思いました。

人からの言葉で、挑戦や行動につながった経験があります。私は、人前に出ること、話し合いを進めることが苦手です。ですが、そんな自分に、大きな挑戦の機会がおとずれました。

私の通う大空学園は、小中一貫校で、小学5年生から中学3年生で生徒会を運営しています。私は図書委員になったのですが、なんと、委員長を私達7年生から選ぶことになったのです。先輩方がいる中で全体をまとめるなんて、想像もできませんでした。

迷っていた私に、母がこう言ってくれました。

「やらないよりも、挑戦してみたほうが、後の自分にとってすごくいい経験になるよ。」

この言葉で、勇気を出して変わってみよう。と心が動きました。人からの言葉は、時に人の行動を変える原動力となります。人を応援すること、励ますことは、相手を勇気づけて相手の背中を押すことができます。

しかし、その一方で、人からの言葉で傷ついたこともあります。思ったことを相手の立場を考えずにそのまま口にする、伝わり方が変わってきます。

私の場合は、相手にそんなつもりがなくても、悪口を言われたと感じて落ち込んでしまったことがあります。

その次の日は、その子と話していても、悪口を言われたことばかりが気になって、話がほとんど耳に入ってきませんでした。その時の私の様子を不自然に感じて、

「なんかあった？」

と聞いてくれました。私は勇気を出して自分の思いを伝え、誤解を解くことができました。

その経験から分かったのは、言葉は複雑なもので、言い方や受け取り方によっては傷ついてしまうことがあるということです。誤解を招いたり、相手を傷つけないために、私は、言葉を口にする前に一度考えて言葉を選ぶことが大切だと思います。ですが、何より大切なのは、伝わっているかを振り返ることよりも、相手を思って自分自身の解決方法を考えることだと私はこの経験から気づくことができました。

以前の私は、自分から行動することがなかなかできませんでした。そんな中、人からの言葉が行動に繋がり、こうして自信を持って自分の意見を述べるできるようになりました。そして今では、これらの経験一つ一つが自分自身の成長に思えてきます。

人からの言葉は人の心を動かす力があります。人を励まし、支えるような言葉ばかりではなく、悪口などの人を傷つけてしまうもの、誤解から生まれる、人を悩ませるもの。

そんな様々な言葉の中で、迷っている人が一歩踏み出せるような言葉を探すことは難しいことです。ですが、自分が相手のことを心から応援し、真剣に考えた言葉は必ず相手の心を動かす言葉となるはずですよ。

私自身が、言葉によって挑戦できたように、今度は私が人の背中を押すことのできるような言葉を使っていきたいです。

言葉は人の心を動かします。

PTA 厚生部 & 教養部活動へのご参加ありがとうございました

厚生部主催のミニバレー大会、教養部主催の防災にかかわる講習会が多くのみなさまのご協力をいただき開催されました。

同じ学園というお子さんがつなぐ大人のご縁、学級や学年を超えて少しずつ新たなスタイルで広がり始めてます。

